

## 公益社団法人日本海員救済会 名古屋救済会

**病院長名** 北川 喜己

**所在地** 〒454-8502  
愛知県名古屋市市中川区松年町4-66

**交通案内** 市バス:名古屋駅バスターミナル4番、または21番(ミッドランドスクエア前)乗り場から「東海橋」または「野跡」行に乗車、「玉船町三丁目」下車して、西へ徒歩5分。



### ★ 病院の特徴

名古屋救済会病院は、名古屋市南西部の中核病院として、救急医療を中心とした地域医療に貢献することを目指しています。当院の救急は「救急患者を断らない」を大原則にしています。その背景には、20名近くの救急専従医がいること、各診療科との良い連携が築かれていること、そのため多様な疾患に対応できる専門診療科へのバトンタッチがスムーズで、直ちに治療を始められる体制にあります。また、地域医療支援病院の指定を受け、がん診療にも入っていて、高度医療を地域に提供しています。

### ★ 研修の特徴

当院は「救急のエキサイカイ」と呼ばれています。それは病院の方針として「救急救命を中心にやっていく」とされ、全職員が共通認識として共有しているからです。ですから「救急車を断らない」医療を実践し、「救急専門医が9人(スタッフは18名)」「救急看護認定看護師が3人」などスタッフも充実しています。この環境で救急を中心とした研修を行ってまいります。どこの病院でも「救急はある」と言われるかもしれませんが、「本気度が違う」と自信をもって言えます。救急研修は日直や当直だけではなく、ローテーション研修でも2か月(1年目1か月、2年目1か月。それ以外に救急外科研修2か月)救急科のチームの一員として研修してまいります。救急の専門のスタッフから直接指導、振り返りを受け、プライマリー・ケア、トリアージ能力を身につけてまいります。また救急だけでなく、ローテーション研修では胸痛疾患や外傷など豊富な症例を中心に各科専門医による対応を研修できます。特に循環器科、外科、整形外科は症例数が豊富で充実した研修を送ることができます。紹介患者も多く、指導医の指導のもと「受持ち医(研修医)」として一から関わってまいります。救急と異なり自分で調べる時間的な余裕もあります。

当院の指導医は熱心で、丁寧な指導を提供しています。上級医にも気軽に質問をすることもできます。当院は救急病院らしくon-offの区別がしっかりできています。当直明けは完全offですし、働くときは働く、休むときは休む、遊ぶときは大いに遊ぶ、を実践しています。

一般外来研修は、外病院に行くことなく内科、外科、小児科と院内で行います。外病院に行くストレスを軽減しています。

楽しく、厳しく、充実した、やるべきときはやるが当院の研修の1番の特徴だと考えています。

### メッセージ

#### 指導医 (臨床研修センター長・小児科部長 長谷川 正幸)

当院の研修の特徴は

- ①豊富な救急症例
  - ②雰囲気良さ
  - ③教え好きな上級医・指導医が多い
- に尽きますが、他にもいっぱい良さがあります。

救急病院ですが、決して「ハイパー」な病院ではありません。ぜひ見学に来て、そういうところを見て感じてください。

気に入ってくれたら、ぜひ当院の研修医になってください。



#### 研修医 (2年次研修医 森 大介)

当院は県内有数の救急症例数を誇ります。全国から研修医が集まり、上級医には当院で研修された先生方も多く雰囲気もとても良いです。実際に入職してみると、病院全体で研修医を育てようという意識があり、日々経験する手技も多く毎日充実した研修を送っています。当直では患者さんが多数来院し、最初はその数の多さに圧倒されましたが、今では対応の仕方を自然と考えられるようになりつつあります。私のように「習うより慣れよ」派の方にはぴったりの研修環境です。是非見学に来て当院の雰囲気を肌で感じてみてください。



### 募集要項

採用実績	2022年度 16人 ・ 2023年度 16人	
給与/月額	1年次 約420,000円 ・ 2年次 約440,000円 (※諸手当含む)	
当直回数/月	4~5回	
当直料/回	23,500円+時間外手当4時間 ※当直明けは休み。	
その他	研修医室、研修医宿舎有り	
応募連絡先	担当者	近藤
	電話番号	052-652-7711
	Eメール	rinken@ekisai.or.jp